

様式第7号(第10条関係)

炉・厨房設備・温風暖房機 **ボイラー**  
 給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備 設置届出書  
 ヒートポンプ冷暖房機  
 火花を生ずる設備・放電加工機

〇〇年〇月〇〇日						
蟹江町消防長 殿						
届出者 電話 (95) - 5121番						
住所 蟹江町大字蟹江本町字クノ割10番地						
氏名 蟹江株式会社 代表取締役 蟹江太郎						
防火対象物	所在地	蟹江町大字蟹江本町字クノ割10番地電話95-5121番				
	名称	蟹江株式会社		主要用途	工場	
設置場所	用途	作業場	床面積	1,200.00 m <sup>2</sup>	消防用設備等又は特殊消防用設備	消火器 自動火災報知設備 屋内消火栓設備
	構造	鉄骨造	階層	1階		
使用する気体燃料、液体燃料等の区分により具体的に記入してください。	種類	ボイラー				
	年月日	〇〇年 11月30日	竣工(予定)年月日	〇〇年1月10日		
	要	出力 1,400w 伝熱面積 21.5 m <sup>2</sup> 燃料量 126.7ℓ/h				
	種	種類	使用量			
		第四類第3石油類 (A重油)	1,267ℓ/日			
	安全装置	異常高温時燃料遮断装置				一日の使用量に換算した量を記入してください。
	取扱責任者の職氏名	取扱主任 蟹江一郎				
工事施工者	住所	蟹江町〇〇丁目〇〇 電話95-5121番				
	氏名	株式会社蟹江 代表取締役 蟹江三郎				
※ 受付欄				※ 経過欄		

- 備考1 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。  
 2 階層欄には、屋外に設置する設備にあつては、「屋外」と記入すること。  
 3 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。  
 4 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。  
 5 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあつては、使用量欄には1時間当たりの入力を記入すること。  
 6 ※印の欄は、記入しないこと。  
 7 当該設備の設計図書を添付すること。